

2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月24日

上場会社名 株式会社キーエンス

上場取引所 東

コード番号 6861 URL <https://www.keyence.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 晃則

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営情報室長 (氏名) 木村 圭一

TEL 06-6379-1111

定時株主総会開催予定日 2019年6月14日

配当支払開始予定日

2019年6月17日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月17日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年3月21日～2019年3月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	587,095	11.4	317,868	8.5	319,860	7.0	226,147	7.4
2018年3月期	526,847		292,890		298,860		210,595	

(注) 包括利益 2019年3月期 225,473百万円 (6.5%) 2018年3月期 211,708百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2019年3月期	1,864.91		15.2	20.2	54.1
2018年3月期	1,736.65		16.4	21.8	55.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 548百万円 2018年3月期 2,071百万円

(注) 2017年3月期は決算期変更により9ヵ月間の数値となっております。このため、2018年3月期の対前期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2019年3月期	1,682,357	1,588,309	94.4	13,097.93
2018年3月期	1,486,222	1,381,057	92.9	11,388.79

(参考) 自己資本 2019年3月期 1,588,309百万円 2018年3月期 1,381,057百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	209,380	205,350	18,221	265,894
2018年3月期	202,934	280,208	15,203	280,260

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2018年3月期		50.00		50.00	100.00	12,126	5.8	0.9
2019年3月期		100.00		100.00	200.00	24,252	10.7	1.6
2020年3月期(予想)		100.00		100.00	200.00			

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	121,603,842 株	2018年3月期	121,603,842 株
期末自己株式数	2019年3月期	339,716 株	2018年3月期	339,203 株
期中平均株式数	2019年3月期	121,264,318 株	2018年3月期	121,264,954 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度の世界経済は、一部の地域で弱さがみられましたが、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。米国では通商問題や政策の動向及び影響等が懸念されましたが、設備投資は緩やかに増加しました。アジア地域では一部の地域で輸出や生産の減少がみられました。欧州では生産に弱い動きがありましたが、消費や設備投資は緩やかに増加しました。国内においては輸出や生産の一部に弱さもみられましたが、緩やかに回復しました。

こうしたなか、当社グループといたしましては中長期的な成長を維持する観点からも、企画開発面での充実、営業面での強化を図ってまいりました。企画開発面では、マルチカラー同軸変位計やカメラ内蔵レーザ変位センサ等の新商品の開発を行い、営業面では、人材の充実や海外販売体制の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は587,095百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益は317,868百万円（同8.5%増）、経常利益は319,860百万円（同7.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は226,147百万円（同7.4%増）となりました。

地域ごとの業績を示すと次のとおりであります。

① 国内

日本では、生産の一部に弱さもみられたものの、設備投資は緩やかに増加しました。こうしたなか、新商品の投入や営業体制の充実に努め、売上高は275,117百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

② 海外

海外では、一部で輸出や生産の減少がみられたものの、全体としては緩やかな回復基調が続きました。こうしたなか、人材の採用・育成を中心に営業体制の強化に努め、売上高は311,978百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

今後の世界経済につきましては、通商問題の動向、各国経済の先行き、政策に関する不確実性、金融資本市場の変動等によるリスクに留意する必要がありますが、全体としては緩やかな回復が続くことが期待されます。

当社グループといたしましては、新商品の開発と営業力の強化、海外事業の拡大に一層注力してまいります。グローバルな競争が激しさを増すなか、製造業の合理化、自動化、品質向上、研究開発の強化は不可欠であります。そこに当社グループの事業拡大の大きな可能性があると考えます。こうした可能性に向けて、これまで培ってきたすべての力を結集して業績拡大に邁進する所存であります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ196,135百万円増加し、1,682,357百万円となりました。これは、投資有価証券が124,387百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ11,117百万円減少し、94,047百万円となりました。これは、未払法人税等が12,010百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ207,252百万円増加し、1,588,309百万円となりました。これは、利益剰余金が207,957百万円増加したことなどによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ14,366百万円（5.1%）減少し、265,894百万円となりました。なお、当連結会計年度における各活動におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、209,380百万円となりました。これは、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益を319,860百万円計上したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少額は、205,350百万円となりました。これは、有価証券が150,006百万円増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少額は、18,221百万円となりました。これは、配当金を18,189百万円支払ったことなどによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率 (%)	94.7	92.9	94.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	436.1	526.2	490.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※ 有利子負債残高、利払い額に重要性がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を採用していますが、IFRS(国際財務報告基準)については今後も制度動向等を注視し、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月20日)	当連結会計年度 (2019年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	437,675	468,206
受取手形及び売掛金	160,276	169,342
有価証券	370,055	394,999
たな卸資産	34,847	38,349
繰延税金資産	14,395	12,628
その他	6,543	7,834
貸倒引当金	△366	△347
流動資産合計	1,023,426	1,091,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,363	21,971
減価償却累計額	△14,276	△14,792
建物及び構築物(純額)	7,086	7,179
工具、器具及び備品	30,744	35,785
減価償却累計額	△25,015	△27,811
工具、器具及び備品(純額)	5,728	7,973
土地	7,021	7,022
その他	2,964	4,206
減価償却累計額	△1,375	△1,938
その他(純額)	1,589	2,267
有形固定資産合計	21,426	24,443
無形固定資産		
その他	5,204	5,888
無形固定資産合計	5,204	5,888
投資その他の資産		
投資有価証券	432,981	557,368
繰延税金資産	456	469
その他	2,790	3,237
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	436,165	561,013
固定資産合計	462,796	591,345
資産合計	1,486,222	1,682,357

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月20日)	当連結会計年度 (2019年3月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,645	6,309
未払法人税等	58,799	46,789
賞与引当金	10,131	10,165
その他	17,982	22,361
流動負債合計	97,558	85,626
固定負債		
その他	7,606	8,421
固定負債合計	7,606	8,421
負債合計	105,164	94,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,637	30,637
資本剰余金	30,537	30,537
利益剰余金	1,316,311	1,524,268
自己株式	△3,658	△3,689
株主資本合計	1,373,828	1,581,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,648	2,924
為替換算調整勘定	3,563	3,620
退職給付に係る調整累計額	17	10
その他の包括利益累計額合計	7,228	6,555
純資産合計	1,381,057	1,588,309
負債純資産合計	1,486,222	1,682,357

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月21日 至 2018年3月20日)	当連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)
売上高	526,847	587,095
売上原価	94,174	103,623
売上総利益	432,672	483,472
販売費及び一般管理費	139,781	165,604
営業利益	292,890	317,868
営業外収益		
受取利息	924	1,172
持分法による投資利益	2,071	548
雑収入	3,230	1,022
営業外収益合計	6,225	2,743
営業外費用		
為替差損	7	567
雑損失	248	184
営業外費用合計	256	751
経常利益	298,860	319,860
税金等調整前当期純利益	298,860	319,860
法人税、住民税及び事業税	93,427	91,228
法人税等調整額	△5,162	2,484
法人税等合計	88,264	93,713
当期純利益	210,595	226,147
親会社株主に帰属する当期純利益	210,595	226,147

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月21日 至 2018年3月20日)	当連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)
当期純利益	210,595	226,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	967	△719
為替換算調整勘定	148	35
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	10
その他の包括利益合計	1,112	△673
包括利益	211,708	225,473
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	211,708	225,473

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月21日 至 2018年3月20日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,637	30,533	1,120,874	△3,608	1,178,436
当期変動額					
剰余金の配当			△15,158		△15,158
親会社株主に帰属する 当期純利益			210,595		210,595
自己株式の取得				△50	△50
自己株式の処分		4		1	5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	4	195,436	△49	195,391
当期末残高	30,637	30,537	1,316,311	△3,658	1,373,828

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,679	3,422	14	6,115	1,184,552
当期変動額					
剰余金の配当					△15,158
親会社株主に帰属する 当期純利益					210,595
自己株式の取得					△50
自己株式の処分					5
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	968	141	2	1,112	1,112
当期変動額合計	968	141	2	1,112	196,504
当期末残高	3,648	3,563	17	7,228	1,381,057

当連結会計年度(自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,637	30,537	1,316,311	△3,658	1,373,828
当期変動額					
剰余金の配当			△18,189		△18,189
親会社株主に帰属する 当期純利益			226,147		226,147
自己株式の取得				△31	△31
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	207,957	△31	207,925
当期末残高	30,637	30,537	1,524,268	△3,689	1,581,753

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,648	3,563	17	7,228	1,381,057
当期変動額					
剰余金の配当					△18,189
親会社株主に帰属する 当期純利益					226,147
自己株式の取得					△31
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△723	56	△6	△673	△673
当期変動額合計	△723	56	△6	△673	207,252
当期末残高	2,924	3,620	10	6,555	1,588,309

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月21日 至 2018年3月20日)	当連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	298,860	319,860
減価償却費	4,577	6,288
受取利息及び受取配当金	△988	△1,245
為替差損益(△は益)	20	△19
持分法による投資損益(△は益)	△2,071	△548
売上債権の増減額(△は増加)	△31,525	△9,569
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,525	△3,482
仕入債務の増減額(△は減少)	3,345	△4,355
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,746	33
その他	6	4,013
小計	263,447	310,975
利息及び配当金の受取額	1,558	1,428
法人税等の支払額	△62,071	△103,024
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,934	209,380
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△115,007	△45,644
有価証券の増減額(△は増加)	△155,502	△150,006
有形固定資産の取得による支出	△6,770	△7,361
その他	△2,928	△2,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△280,208	△205,350
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の増減額(△は増加)	△45	△31
配当金の支払額	△15,158	△18,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,203	△18,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	123	△174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△92,354	△14,366
現金及び現金同等物の期首残高	372,615	280,260
現金及び現金同等物の期末残高	280,260	265,894

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、電子応用機器の製造・販売を中心に事業活動を展開する単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2017年3月21日 至 2018年3月20日)

地域ごとの売上高

(単位:百万円)

国内	海外	合計
246,259	280,587	526,847

当連結会計年度(自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)

地域ごとの売上高

(単位:百万円)

国内	海外	合計
275,117	311,978	587,095

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2017年3月21日 至 2018年3月20日)	当連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)
1株当たり純資産額	11,388円79銭	13,097円93銭
1株当たり当期純利益金額	1,736円65銭	1,864円91銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年3月21日 至 2018年3月20日)	当連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	210,595	226,147
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	210,595	226,147
普通株式の期中平均株式数(株)	121,264,954	121,264,318

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動(2019年6月14日付予定)

①代表者の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の變動

1. 新任取締役候補

取締役	中田 有	(現 センサ事業部長兼事業推進部長)
社外取締役	谷口 誓一	(公認会計士)

2. 退任予定取締役

取締役	出野 朋英
社外取締役	藤本 眞人

3. 新任監査役候補

社外監査役	小村 貢一郎	(現 株式会社三井住友銀行法人審査第二部部长)
-------	--------	-------------------------

4. 退任予定監査役

社外監査役	北山 裕昭
-------	-------